

都市整備部まちづくり推進課

オープンハウス及び意見交換の場（滝坂小学校）の開催結果概要

1 概要

(1) 日時，来場者数

ア	オープンハウス（地盤補修工事箇所の周辺にお住まいの方）		
	令和 7 年 8 月 3 0 日（土） 午前 1 0 時～正午	4 人	
イ	意見交換の場（地盤補修工事箇所の周辺にお住まいの方）		
	令和 7 年 8 月 3 0 日（土） 午後 1 時 ～午後 3 時 0 5 分	7 人	
ウ	オープンハウス（シールドトンネル工事の状況等）		
	令和 7 年 8 月 2 9 日（金） 午後 6 時 ～午後 8 時	1 5 人	
	令和 7 年 8 月 3 0 日（土） 午後 3 時半～午後 5 時半	1 1 人	
エ	意見交換の場（シールドトンネル工事の状況等）		
	令和 7 年 8 月 2 9 日（金） 午後 7 時 ～午後 8 時	1 1 人	

(2) 場所 滝坂小学校体育館

2 意見交換の場での住民意見（地盤補修工事箇所の周辺にお住まいの方）

(1) 地盤補修工事について

- ・ 昨年 1 2 月から工事期間を 1 年延長しているが、今後の進め方はどうなるのか。
- ・ 今後の工事期間で、地盤補修マシン 4 台をフル稼働し施工しなければならない量があると認識している。早期の完了を望んでいるが、工事による騒音等にも配慮して進めてほしい。
- ・ 事故に関する受注者・事業者の責任の分担は明確になっているのか。
- ・ 今は地下水に変動はないが、地下水に変位があった時の対策をした方が良いのではないのか。

(2) 地質・地盤・工法について

- ・ 投影された地表面変位の資料が欲しい。陥没した地点のデータも出してほしい。
- ・ ある数値は公表すべき。数値を公表することによる風評被害の意味が分からない。
- ・ 風評被害については個人個人で考えが違うので、配慮が必要であり、慎重に対応してほしい。家を持っている方が納得できるよう寄り添って話し合してほしい。
- ・ シールドマシン通過後、どの位の期間で地表面に影響が出たのか。
- ・ なぜ 1 / 1 0 0 0 rad という基準なのか。沈下量の管理基準値を設定していないのはなぜか。
- ・ 当該地域近傍では過去 6 4 年間で 4 回の水害があった。地表面の変位は事業者だけの問題ではないのではないのか。過去の歴史も踏まえて対応すべきではないのか。

(3) その他

- ・不審者への対応は市及び事業者の迅速な対応により、今年に入ってから激減したが、今後も工事が続くので適切に対応してほしい。
- ・地盤補修後の土地利用はどうなるのか。資機材ヤードも含めて市と相談しながら進めてほしい。
- ・地盤補修後の土地利用の範囲には資機材ヤードも入っているのか。
- ・登下校時間帯の工事車両の配慮は今後もお願いしたい。
- ・工事の影響による健康被害の補償を受けられる条件を教えてください。
- ・周辺への安全対策として要望したカーブミラーの複数設置は非常に役立っている。
- ・現場で働く方の日射対策でサングラス着用も認めてあげてほしい。
- ・補償・補修の対応状況はどうなっているのか。

3 意見交換の場での住民意見（シールドトンネル工事の状況等）

(1) 中央 J C T 付近工事全般について

- ・仙川地下を通過する本線（北行・南行）と各ランプトンネルそれぞれの離隔はどのくらいなのか。
- ・本線間の横連絡杭を後から施工する際の安全性は大丈夫か。設置位置は決まっているのか。

(2) 地質・地盤・工法について

- ・家屋に影響を与えない地盤変位の目安である地表面傾斜角 $1 / 1000 \text{ rad}$ という基準については適切なのか。もっと厳しい基準で管理すべきではないか。
- ・測線の 3 において、8 mm の沈下した原因をもっと調査すべき。
- ・F ランプトンネルは B ランプとどのくらいの期間をあけて通過するのか。B ランプの掘進後に F ランプが掘進することで地表面に影響は出ないのか。
- ・B ランプトンネルで添加材を鉋物系から気泡材に切り替える地点を変更したのはなぜか。
- ・コスト、エネルギー、人的資源を踏まえると、気泡材のほうが良いと思う。シールドマシンのチャンバー内で気泡材を添加するのか。添加材は一定程度地山に浸透してしまうのか。
- ・鉋物系を使用する事業用地外の初期区間は、どの位の距離のことをいうのか。同じところを掘進するのに、B ランプと F ランプで初期区間が違うのはなぜか。
- ・地下 1.5 m ぐらいまでの範囲のみで深い箇所空洞が調べられない路面下空洞調査で、事前調査は十分なのか。
- ・なぜ地表面変位が起きるのか。変位はトンネルの真ん中の直上に出ているのか。
- ・地表面変位のデータはどのような周期でホームページに掲載されるのか。
- ・陥没箇所周辺では広い範囲で地表面変位が起こっているが、どういう理由なのか、対策はしないのか。理由が土の取り込みすぎだとすれば管理値が甘いのではないか。

(3) その他

- ・これから掘進が行われる地域住民にもいろいろな問題を周知してほしい。地盤補修工事個所周辺住民に限定した意見交換の場について、参加者を地域限定にする理由は。また、傍聴についてはどう考えるのか。